



防災教育だより

中央市立三村小学校
防災教育だより NO. 2
平成29年9月8日(金)
文責 防災担当 高野利恵

シェイクアウト訓練からみえてくるもの

2学期に入り、まだまだ暑い日が続いていますが、夏休みを終え、三村小学校の子どもたちは気持ちを新たに意欲をもって学校生活を送っています。防災教育としては、1学期から行ってきたシェイクアウト訓練を継続して定期的に行っています。

シェイクアウト訓練とは…

地震の時の安全行動を身につけるために行う訓練です。予告をせずに、訓練を行うこともあります。



初めは戸惑ってしまうこともありますが、このような訓練を継続していくことによって、どんな時でもどんな場所でも、自分の身を守る行動は何かを考えて実践することができるようになっていくことを期待しています。自分の命は自分で守る。そのためにどんな行動をしたらよいか考えることができるような取り組みを今後も進めていきます。

防災について 家庭でも話し合ってみましょう！

8月27日(日)に行われた市の防災訓練には、多くのご家庭に参加していただき、ありがとうございました。防災への意識を高めるためにも、この機会にぜひご家庭でも以下のポイントを中心に、話し合ってみてください。

① 家の中にあるもので、動くもの・落ちるもの・倒れるものはありますか？家の中で危険な場所・安全な場所はどこですか？

→山梨県は家具の固定率がとても低く、2013年の山梨日日新聞の調査によると、家庭でおこなっている防災対策のうち、家具の固定をしている割合が低いという結果が出ています。『東京消防庁 家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-bousaika/kaguten/handbook/all.pdf>』も参考に。

② お子さんが、登下校中や家の外にいるときに地震がおきてはなればなれになった場合、どこに集まって、どのように連絡をとりますか？

→災害伝言ダイヤル171を実際に試してみたり、地域の避難場所を確認したりしておくといいですね。

③ 非常用持ち出し袋や、水や食料の備蓄などの準備は整っていますか？

→レトルト食品や、長期保存できる食材・水をストックしながら無理なく備蓄しましょう。1週間分備蓄しておくといわれています。家庭での備えについては、『首相官邸災害に対するご家庭での備え～これだけは準備しておこう！

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/sonae.html>』も参考に。

いざというときのために、今できることを！